



第19回 河川生態学術研究発表会

平成28年 **11月1日** (火) 10:30 ~ 17:30

会場：浜離宮朝日ホール 小ホール

(東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階)

参加
無料

CPD認定
5.5単位



CPD認定プログラム
JSCE16-0705 5.5単位

「築地市場駅」都営大江戸線 (A2出口) すぐ
「築地駅」東京メトロ日比谷線 (1、2番出口) より徒歩約8分

河川生態学術研究会では、生態学と河川工学の研究者が共同で川のあるべき姿を探ることを目的として、生態学的な観点より河川を理解するための研究活動を実施し、河川の本質の理解を深め、新しい河川管理に資する総合的な研究を進めています。

現在4つの河川別の研究グループ（十勝川、斐伊川、菊池川、千曲川）及び河川総合研究グループが活動しています。
この度、応用生態工学会との共催により、これらの研究グループによる研究成果等を一同に会して発表し、幅広い意見交換と情報共有の場として研究発表会を開催いたします。

この研究発表会が研究者、現場技術者、コンサルタント、NPOの方々など、様々な活動内容と立場の皆様の参加を得て、更なる研究の充実、質の向上を図る場となりますよう、多数のご参加をお待ちしております。



主催 河川生態学術研究会

共催 応用生態工学会

お問い合わせ 河川生態学術研究会事務局 (公益財団法人リバーフロント研究所内) 担当: 池田
電話: 03-6228-3863 (直通)、メール: rfc-event2016@rfc.or.jp

プログラム

(敬称略)

10:30～	開会挨拶	河川生態学術研究会、国土交通省	水管理・国土保全局
10:35～	千曲川研究グループ	座長：平林 公男 代表	
	・千曲川研究グループの研究計画とその目指すところ		平林 公男
	・瀬淵ユニットにおける二次生産把握のための 河川版コンパートメントモデルの概要とその可能性		傳田 正利
11:05～	菊池川研究グループ	座長：島谷 幸宏 代表	
	・概要説明		島谷 幸宏
	・菊池川水系の地質構造		池見 洋明
	・溪流地質と伏流水（仮称）		笠原 玉青
11:45～	斐伊川研究グループ	座長：山室 真澄 代表	
	・概要説明		山室 真澄
	・宍道湖における環境・生態シミュレーションモデルについて		井上 徹教
	・汽水湖特有の現象を利用した宍道湖湖水の化学的評価		管原 庄吾
12:25～13:40	昼食・ポスターセッション		
13:40～	十勝川研究グループ	座長：中村 太士 代表	
	・十勝川グループ5年間の研究概要		中村 太士
	・水文過程の異なる平野河川における生物プロセスの多様性		根岸 淳二郎
14:40～	河川総合研究グループ	座長：萱場 祐一 代表	
	・河川総合研究グループの研究概要 －国土スケールにおける河川地形、水位・流量の時空間特性－		萱場 祐一
15:40～15:55	休憩		
15:55～	総合討論		
	コーディネーター：島谷 幸宏		
	パネリスト（予定）：中村 太士，山室 真澄，萱場 祐一，江崎 保男		
17:25～17:30	閉会挨拶		応用生態工学会

参加申し込み



メール

rfc-event2016@rfc.or.jp まで下記事項を入力の上、送信ください。

●ご氏名 ●所属 ●懇親会 参加の有無



FAX

下記の「**参加申込書**」にご記入の上、下記宛に送信ください。

03 (3523) 0640

参加者氏名	所属	懇親会（いずれかに○）
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加

参加者代表 電話番号 _____ :

メールアドレス _____ :

※懇親会は18:00～19:30 築地浜離宮ビル2F レザンドウ（会場の隣）会費：3,000円を予定しています。
当日の参加申し込みも可能ですが、事前準備や人数調整の関係から、事前申し込みにご協力ください。